

安全データシート

作成日: 2021年04月01日

改訂日: 年 月 日

1/7

1. 製品及び会社情報

製品名	SPR-SE 工法用間詰め材
会社名	積水化学工業株式会社
住所	東京都港区虎ノ門2-10-4 オークラプレステージタワー
担当部門	環境・ライフラインカンパニー 管路更生事業部
電話番号	03-6748-6494
FAX番号	03-6748-6565
緊急連絡先	滋賀栗東工場 技術部 更生管技術課
緊急連絡先電話番号	077-553-0960
緊急連絡先FAX番号	077-553-0810
推奨用途及び使用上の制限	SPR-SE工法用間詰め材として用いられる

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性	皮膚腐食性／刺激性	区分1
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分3（気道刺激性）
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1（呼吸器）

※上記で記載がない危険有害性は、区分外か分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
呼吸器への刺激のおそれ、又は眠気やめまいのおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器（呼吸器）の障害

注意書き

《安全対策》

取扱い後はよく手、顔を洗うこと。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

《応急措置》

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐ

安全データシート

作成日: 2021年04月01日

改訂日: 年 月 日

2/7

こと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。

汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

直ちに医師に連絡すること。

特別な処置が必要である。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

気分が悪い時は、医師の診察／手当てを受けること。

《保 管》 施錠して保管すること。

《廃 棄》 内容物／容器を、国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。残液や洗浄水は絶対に河川に流さないこと。

残滓は産業廃棄物として適切に処理すること。

最重要危険有害性及び影響

人の健康に対する有害な影響

- ・水と接触すると水酸化カルシウムを生じ、強アルカリ性（pH12～13）を呈し、眼、鼻、皮膚に対し刺激性があり、眼の角膜、鼻の内部組織、皮膚に炎症を引き起こす可能性がある。飲み込むと喉を刺激する。
- ・極微量のクロム化合物が含まれており、六価クロムに対して過敏である場合にアレルギーが起こる可能性がある。
- ・吸入経路では、ヒトにおいて良性の塵肺症を生じ、気管支炎、呼吸困難、咳、痰、肺気腫、胸痛が見られるとの報告がある。

安全データシート

作成日: 2021年04月01日

改訂日: 年 月 日

3/7

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: セメント混合物

含有成分

成分	化学式又は構造式	含有量 (%)	化審法番号	CAS 番号
ケイ酸カルシウム	$3CaO \cdot SiO_2, 2CaO \cdot SiO_2$	90 以上	(1) —194	12168-85-3
アルミン酸カルシウム	$3CaO \cdot Al_2O_3$		(9) —2408	12042-78-3
鉄アルミン酸カルシウム	$4CaO \cdot Al_2O_3 \cdot Fe_2O_3$		—	—
硫酸カルシウム	$CaSO_4, CaSO_4 \cdot 2H_2O$		(1) —193	7778-18-9
	$CaSO_4 \cdot 0.5H_2O$	—	10034-76-1 10101-41-4	
その他添加剤	—	1~10	—	—

- ・労働安全衛生法（別表第9の545の2表示対象物／通知対象物（ポルトランドセメント））
- ・労働安全衛生法（第57条の3リスクアセスメントを実施すべき危険有害物（ポルトランドセメント））
- ・特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（2008年改正化学管理促進法）の第一種指定化学物質及び第二種指定化学物質には該当しない。
- ・国連の基準で評価して、評価物に該当しない。
- ・化学物質等の危険有害性等の表示に関する指針別表の分類基準に該当しない。

4. 応急措置

吸入した場合 : 速やかに新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、直ちに医師に連絡する。

皮膚に付着した場合 : 速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療処置を受ける。

眼に入った場合 : 速やかに清浄な水で15~20分間注意深く洗う。直ちに医師に連絡する。

飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないで、水でよく口の中を洗浄した後、直ちに医師に連絡する。

ばく露又はばく露の : 気分の悪い時は、医師の診察/手当てを受ける。

懸念がある場合

5. 火災時の措置

消火剤 : 本製品は不燃物質である。

使ってはならない消火: 周辺の火災時は全ての消火薬剤の使用可。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ・重篤な皮膚の薬傷及び重篤な眼の損傷
- ・呼吸器への刺激のおそれ
- ・回収作業には保護手袋、保護衣、保護長靴、保護眼鏡、保護面、防塵マスクを着用する。

環境に対する注意事項

- ・粉じんが飛散しないようにする。

安全データシート

作成日: 2021年04月01日

改訂日: 年 月 日

4/7

- ・環境中及び下水に流出しないようにする。
- ・濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策を取る。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- ・掃除機、スコップ、箒等により出来るだけ粉体の状態で回収し、廃棄まで容器で保管する。
止むを得ず床面等に残ったものは水で洗浄する。洗浄水は回収し、中和処理等により適切に処理する。
- ・回収物や回収した洗浄水は13. 廃棄上の注意に従い、廃棄又は排水する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い

技術的対策

取扱者のばく露防止 : 眼、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具（保護手袋、保護衣、保護長靴、保護眼鏡、保護面、防塵マスク）を着用する。
取り扱い後は顔、手、口等を水洗いする。

局所排気・全体換気 : 屋内で取り扱う場合は、換気に注意する。

安全取扱注意事項 : 取り扱う際は、飲食又は喫煙をしない。
みだりに粉じんが発生しないように取り扱う。

取り扱い後は顔、手、口等を水洗いする。

接触回避 : アルカリ性なので、酸性の製品との接触を避ける。

保管

安全な保管条件

適切な保管条件 : 部外者が触れない措置を講じ、乾燥した場所に保管する。

避けるべき保管条件 : 水濡れ及び湿気を避ける。

混触禁止物質 : 酸性の製品、水と接触の恐れがない場所に貯蔵する。

安全な容器包装材料 : 防湿性の容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

- ・屋内で取り扱う場合は、管理濃度以下にするために十分な能力を有する換気装置を備える。
- ・多量に取り扱う場合は、集塵機を設置する。

管理濃度（労働安全衛生法・作業環境評価基準）1.36mg/m³

許容濃度

日本産業衛生学会

第2種粉じん（2017年度）

吸入性粉じん：1mg/m³（TWA）

総粉じん：4mg/m³（TWA）

吸入性結晶質シリカ(2017年)

: 0.03mg/m³（TWA）

ACGIH（2018年度）

: 1mg/m³（TWA）

結晶質シリカ（2010年）

: 0.025mg/m³（TWA）

保護具

呼吸器の保護具 : 防塵マスク

手の保護具 : 保護手袋

安全データシート

作成日: 2021年04月01日

改訂日: 年 月 日

5/7

眼の保護具 : 保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具 : 保護長靴、保護衣

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体
色 : 灰色
臭い : 無臭
形状 : 粉末
pH : 水と接触すると12~13
融点/凝固点 : 約1350℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし
引火点 : 不燃性
燃焼性 : 不燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : 爆発性なし
密度及び/又は相対密度 : 2.50~3.10 g/cm³ (20℃)
溶解度 : 水と反応
自然発火温度 : 不燃性
分解温度 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の条件では危険な反応は起こらない
化学的安定性 : 水と反応して安定固化する
危険有害反応可能性 : 該当しない
避けるべき条件 : 水及び湿気を避ける
混触危険物質 : 酸性の製品。水と接触すると強アルカリ性 (pH12~13) を呈する。
危険有害な分解生成物 : 該当しない

11. 有害性情報

混合物としてのデータがないため、成分の分類結果を記載する。

急性毒性 (経口) : データ不足のため分類できない

急性毒性 (経皮) : データ不足のため分類できない

急性毒性 (吸入; 粉じん) : データ不足のため分類できない

皮膚腐食性/刺激性 : 区分1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 水と接触すると強アルカリ性 (pH12~13) を呈し、眼・鼻・皮膚に対し刺激性があり、眼の角膜、鼻の内部組織、皮膚に炎症を起こす可能性がある。

以上より区分1とした

呼吸器感作性 : データ不足のため分類できない

皮膚感作性 : 極微量のクロム化合物が含まれており、六価クロムに対して過敏である場合にアレルギーが起こる可能性がある

安全データシート

作成日: 2021年04月01日

改訂日: 年 月 日

6/7

生殖細胞変異原性	: データ不足のため分類できない
発がん性	: データ不足のため分類できない
生殖毒性	: データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 区分3 (気道刺激性) 本物質は気道刺激性があるとの報告がある (ACGIH (7th,2010)) が、その他の情報は無い。以上より区分3 (気道刺激性) とした。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 区分1 (呼吸器) 吸入経路では、ヒトにおいて良性の塵肺症を生じ、気管支炎、呼吸 困難、咳、痰、肺気腫、胸痛が見られるとの報告がある (ACGIH (7th,2010) 、DFGOT vol.11(1998))。実験動物についての有用な 情報は無い。従って、呼吸器が標的臓器と考えられ、ヒトにおいて 見られていることから区分1 (呼吸器) とした。
誤えん有害性	: データ不足のため分類できない

1 2. 環境影響情報

混合物としてのデータがないため、成分の分類結果を記載する。

水生環境有害性短期 (急性)	: データ不足のため分類できない
水生環境有害性長期 (慢性)	: データ不足のため分類できない
環境基準	: 土と混合した改良土からは、土壤環境基準を超える六価クロム が溶出する場合がありますので、事前に試験を行い、溶出量を確認 する
オゾン層への有害性	: 当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていな い

1 3. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

- ・ 固化後、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄する。
- ・ 洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合するように十分留意しなければならない。
- ・ 処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に産業廃棄物管理票 (マニフェスト) を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。
- ・ 残液や洗浄水は絶対に河川に流さない。
- ・ 残滓は産業廃棄物として適切に処理する。
- ・ 容器は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い処分する。

1 4. 輸送上の注意

国連番号	: 非該当
品名 (国連輸送品)	: 非該当
国連分類	: 非該当
容器等級	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当

安全データシート

作成日: 2021年04月01日

改訂日: 年 月 日

7/7

MARPOL : 非該当

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

- ・粉じんのたたない方法で輸送する。
- ・破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行う。
- ・湿気、水濡れに注意する。

15. 適用法令

- ・労働安全衛生法（粉じん障害防止規則）
- ・化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）：該当しない
- ・化学物質排出把握管理促進法：第一種、第二種指定化学物質に該当しない
- ・労働安全衛生法（別表第9の545の2表示対象物／通知対象物（ポルトランドセメント））
- ・労働安全衛生法（第57条の3リスクアセスメントを実施すべき危険有害物（ポルトランドセメント））
- ・毒物及び劇物取締法：該当しない
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・じん肺法

16. その他の情報

参考文献

- ・独立行政法人製品評価技術基盤機構：政府によるGHS分類結果
名称：ポルトランドセメント（アスベストを含まず、結晶性シリカ<1%）

※ 注意

安全データシートは危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業所は、これを参考として自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずる事が必要である事を理解した上で、活用されるようお願いいたします。

記載した内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により、改定されることがあります。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。本製品を使用するに当たって、提供された情報を適用するかどうかの最終的な決定は使用者の責任で行って下さい。全ての物質は、未知の危険性を呈する可能性があり、ここで示した危険性は起こり得る全ての危険性を網羅したものであるということを保証するものではありません。従って、本データそのものは、安全の保証書ではありません。

以上